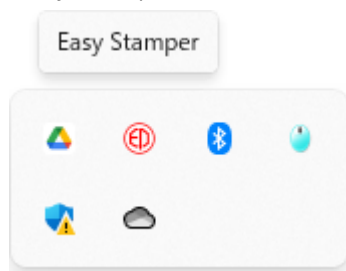


Easy Stamper 操作説明書

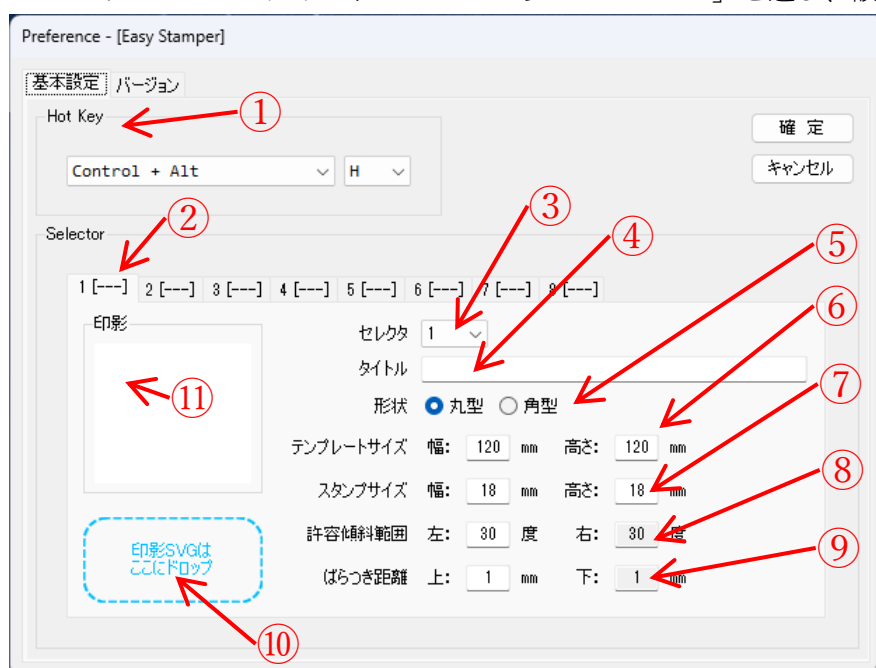
April 7, 2023

☆ 初期設定

EasyStamper.exe を起動すると、TaskTray に以下の様に常駐する



このアイコンのコンテキストメニューから「Preference」を選び、設定画面を表示



- ① HotKey の組み合わせを指定する
- ② セレクタ毎の定義画面を切り替えるためのタブ
有効セレクタの場合、[]内にタイトルが表示される
タイトルと印影が設定されているものが有効なセレクタと見做される
- ③ セレクタ ID
タブ毎に固定であり変更不可
- ④ タイトル
分かりやすい名前を付ける（短めがオススメ）
- ⑤ 印影データの形状を指定
丸型は、幅・高さのうち長い方を直径とする領域、角型は、幅と高さを考慮した対角線長さを直径とする領域が印影の ViewBox のサイズとなる
- ⑥ PowerPoint で作成した印影テンプレートのスライドサイズ
幅・高さとも任意に指定可能だが、PowerPoint で指定した通りの値を入力する事
- ⑦ Paste された時の印影イメージのサイズ
幅・高さどちらも入力できるが、印影テンプレートの縦横比を維持する様に自動調整される
- ⑧ Paste された時の印影イメージの傾き範囲
左右同角度となるため、左ボックスのみ入力可

- ⑨ Paste された時の日付部分のばらつき範囲
印影イメージ上の範囲を指定する（ので、余り大きくするととんでもない事に…）
上下同サイズとなるため、上ボックスのみ入力可
- ⑩ 印影データ（PowerPoint から出力した svg ファイル）をここにドロップする
- ⑪ ドロップされた svg ファイルのプレビューが表示される領域

添付の印影データを取り込んだ時のイメージは以下の様になる



最終的に **確定** ボタンを押す事で、指定した情報が有効になる

☆ 押印方法

（例えば）Excel 操作中に、指定した HotKey を押下（既定では、**Ctrl + Alt + H**）すると Selector キーの入力待ちになるので（このタイミングで HotKey は離して OK）、1～8 キーを続けて押下する事で対応するセレクト ID の印影イメージが Excel に Paste される

無効なセレクト ID / セレクト ID として認識できないキー入力、は無視される

以下、実際に押印したサンプルを掲出する



設定にも因るが、同じ日付で同じ傾き・同じばらつき具合、の印影イメージは発生しないと思われる（が、それを保証する正当な手段を提供できるとも思えないが…）